

ダブルシューター™ SE

Qalcova™ active

園芸用殺虫剤

天然物由来

- ・天然物由来の2成分を配合した殺虫剤。
- ・コナジラミ類の全ステージ(卵・幼虫・成虫)に優れた効果。
- ・薬剤感受性が低下したハダニ類、アザミウマ類にも有効。
- ・常温煙霧による散布が可能(アスパラガス・きゅうり)。

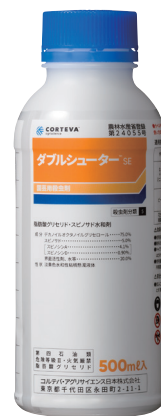
- 「たまねぎ」に無人航空機散布ができるようになりました!
- 「にら」に使えるようになりました! (にら(花茎)を除く)

* 詳細は裏面の適用表をご確認ください。



有機JAS規格
適合資材(附属書B※1)
の認可取得。
有機栽培にも
使えます!

※1 日本農林規格1605(有機農産物)
付属書Bの農薬を指す



栽培形態と使える農薬

	日本農林規格1605(有機農産物)付属書Bの農薬
慣行栽培	<input type="radio"/> 使用可
特別栽培※2	<input type="radio"/> 使用可(成分数にカウントされない)
有機栽培	<input type="radio"/> 農作物の被害が予想される場合に使用可

※2 慣行栽培と比較して節減対象農薬の使用回数が50%以下



トマトキバガの被害



葉内潜孔



畑の主要害虫を発生させない、 増やさない!

■農林水産省登録：第24055号 ■有効成分：脂肪酸グリセリド…75.0% スピノサド…5.0% ■性状：淡黄色水性和粘稠懸濁液体

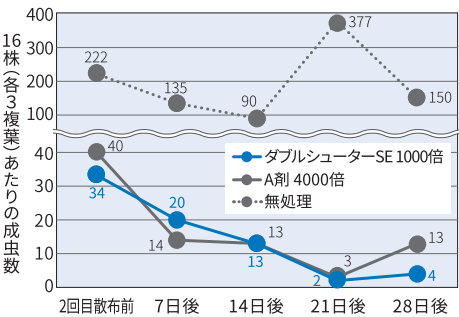
適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数 使用量	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを含む 農薬の総使用回数	スピノサドを含む 農薬の総使用回数					
鱗茎類(たまねぎ、 にら(花茎を除く)※1)	アザミウマ類、シロイチモジヨトウ ネギハモグリバエ	1,000倍	100~ 300ℓ/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	—	3回以内					
たまねぎ		10倍	2ℓ/10a						無人航空機 による散布				
アスパラガス	ハダニ類、アザミウマ類	1,000倍	100~ 500ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	—	2回以内					
きゅうり	アザミウマ類	250mℓ/10a	10ℓ/10a						常温煙霧※2				
メロン	ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類 アザミウマ類、ウリノメイガ	1,000倍	100~ 300ℓ/10a						発生初期	2回以内	散布	—	2回以内
ピーマン及び とうがらし類	ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類 オオタバコガ												
トマト ミニトマト	ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類 アザミウマ類、オオタバコガ、トマトキバガ												
なす	ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類 アザミウマ類、オオタバコガ												
すいか	ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類 オオタバコガ												
いちご	ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類												
豆類(未成熟)	アザミウマ類、ハモグリバエ類												
キャベツ	アザミウマ類、ヨトウムシ												
はくさい	ヨトウムシ												
ブロッコリー	アザミウマ類												
花き類・観葉植物	ハダニ類、ハモグリバエ類、アザミウマ類							3回以内					
									4回以内 (定植前は1回以内、 本圃では3回以内)				
									2回以内				

※1:鱗茎類(たまねぎ、にら(花茎を除く)では、「ねぎ」「にら」「んにく」「らっきょう」「わけぎ」「あさつき」等に使えます。
※2:アスパラガス、きゅうりに常温煙霧で使用する場合は適用場所は、温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所。

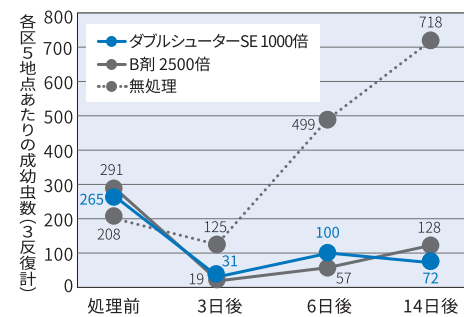
試験成績

●タバココナジラミ成虫に対する防除効果試験



●試験場所：宮崎県総合農業試験場 ●作物名：トマト(ハウス桃太郎) ●対象害虫：タバココナジラミ成虫(バイオタイプQ/自然発生) ●試験方法：7日間隔で2回散布 ●処理日：1回目散布・2019年5月17日、2回目散布・5月24日 ●調査方法：各株の上・中・下部から1複葉(3複葉/株)について2回目散布前、7日後、14日後、21日後、28日後に成虫数を調査(8株/区×2連制)

●ネギアザミウマに対する防除効果試験



●試験場所：佐賀県農業試験研究センター ●作物名：アスパラガス(ウェルカム) ●対象害虫：ネギアザミウマ(中発生→多発生) ●試験方法：自然発生試験 ●調査方法：処理前、処理3日後、6日後、14日後に払落し法により成虫数を調査 ●処理日：2021年6月11日

⚠ 使用上の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせた薬液を調製し、使いきってください。
- 散布の際は、葉裏等に散布むらを生じないようにいかに散布してください。
- ハウスなどの常温煙霧用として使用する場合は下記の注意事項を守ってください。
 - ①専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当たっては病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
 - ②作業はできるだけ夕刻に行い、作業終了後6時間以上密閉してください。
 - ③煙霧が直接植物体に当たると葉や果実に汚れを生じるおそれがあるので、施設上部に噴頭部を設置するなど、煙霧が作物体に直接当たらないよう措置をとってください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - ①散布は各散布機種ごとの散布基準に従って実施してください。
 - ②散布に当たっては、散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④特定の農薬(混用可能が確認されているもの)を除いて原則として他の農薬との混用は行わないでください。
 - ⑤作業終了後は次の項目を守ってください。

- (a) 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
 - (b) 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- キャブタンを含む農薬またはアゾキシストロピンを含む農薬との同時施用もしくは近接散布は葉害を生じるおそれがあるので避けてください。
 - 花き類・観葉植物に使用する場合は、品種、栽培条件等により花卉、苞、葉に葉害を生じる場合があるので、事前に安全を確認して使用してください。特に結実期以降の散布は注意してください。
 - 蜜に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の蜜に付着するおそれがある場所では使用しないでください。
 - ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかけないようしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等での使用を避けてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
 - 使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用してください。なお病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分に換気した後に入室してください。

⚠ 水産動植物に係る注意事項

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2026年6月現在の知見に基づき、作成されています。

LINE公式アカウントはじめました!

友だち募集中 最新情報をLINEで配信!

QRコードと@nichino

販売: NICHINO 東京都中央区 京橋1丁目 19番8号
日本農薬株式会社
TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

製造: コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社